

広報

にゅぜん

No.358

昭和62年 5月 1日発行
毎月1回 1日発行
発行所 入善町役場
富山県入善町入膳3255
☎0765-72-1100(〒939-06)
FAX 0765-74-0067



学校で学ぶことは実生活であまり役立ちません。詰め込み教育よりも、社会奉仕活動に参加するなどして、人間味あふれる心を身に付けてほしい。大角信二さん（青島）



今の教育、どう思う



スキンシップのないサラリーマン的な先生が多いです。個性を重視し、人間性を伸ばしてくれるような教育を受けたいのですが……。高森直美さん（新上野）



神奈川から入善へ来て1年半になります。自然が一杯で子どもを育てるには良い環境です。のびのびとした学校生活を送らせてください。森本敦子さん（美善町）



先生や父兄が子どもたちに神経を使いすぎるため、温室育ちの子どもが増えています。もつと骨のある教育が必要な時期にきていると思います。野坂武秀さん（袖沢）



入学式が終わって少し緊張がほぐれた1年生。お母さんも同じかな。

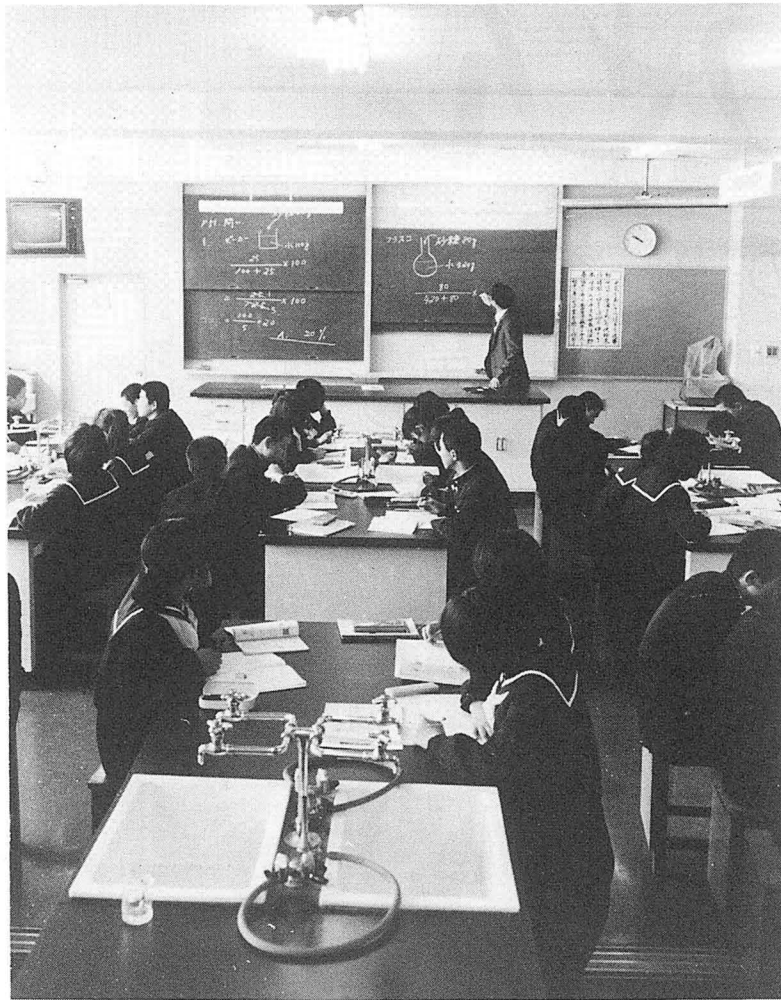
（4月6日、入善小学校で）



5月号

- 12 特別
- 10 特別
- 8 特別
- 6 特別
- 2 特別

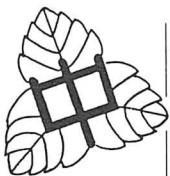
特別



▲真剣に授業を聞く生徒たちですが、その胸の内は…。

望まれるのびのび教育

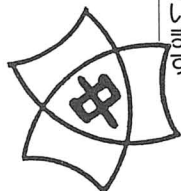
高校進学率は 全国1位というけれど…



教育県として全国的にも有名な富山県。県内の高校進学率は全国で1位、おまけに国公立大学の進学率も全国でトップクラスです。

しかし、教育県というよりは進学県という表現の方がピッタリ当てはまるのではないのでしょうか。県内の学校教育は、のびのびしたものではなく、高校や大学へ入るための受験競争の場になっっていることも事実です。

今月は学校教育をテーマに、生徒や親、先生の意見を通して、これからの教育のあり方をみなさんとともに考えていきたいと思います。



外来語に強くなるろう

近年、マスコミなどで頻りに使われる外来語を取り上げ、その意味を紹介していきます。今月は「モ」「ヤ」「ユ」「ラ」行です。



飯田 貞さん

入善中学校教諭・朝日町

進路のしおりや卒業生の体験談などの情報を流して、生徒たちに進路選択をしてもらっています。

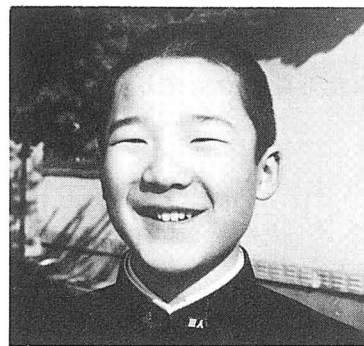
生徒の適正を考えた指導が必要だし、生徒や父兄も将来の職業のことを考えた上で真剣に高校を選んでほしいと思います。



安原まき子さん

会社員・吉原

来年、長男が高校を受験します。学歴社会だし、就職のことを考えると高校だけは卒業してもらいたいというのが本音です。高校まで義務教育にして、高校卒業後に自分の進路を決めるような制度になればありがたいのですが……。



金山 健悟くん

舟見中学校3年生・舟見

自分の能力に合った高校へ行くことが大切だと思います。能力に合わない高校へ行く人も多いのではないのでしょうか。自分の希望する高校へ入れるかどうか不安ですが、内申書とテストだけで進路を決めてほしくないですね。

避けられない 高校入試

中学3年生になると部活動をやめて、受験勉強に備える生徒が多くなります。

これは、高校に入学するために避けて通ることのできない入学試験があるためです。「自分の希望する高校へ入れなかった」とか、「普通科へ行ったかったのに、職業科へ行かざるを得なかった」という声もよく耳にします。もちろん、就職のことも考えて

職業科へ行く生徒もいるとは思いますが、中学3年生の段階で将来の職業をはっきり決めている人は少ないのではないのでしょうか。その結果、高校へ入学してから勉強に身が入らなかつたり、退学者が増えたりすることにもつながり、生徒に挫折感と疎外感を与えることとなります。

ところで、県内の中学生のほとんどが義務教育を終えて高校に進んでいます。また、普通科と職業科の比率を見ると、年々普通科が増える傾向にあります。大学や短大への進学率は全国平均より高く、国公立大学への進学率は全

国でもトップクラスです。このことは、まじめで勤勉という県民性や、親の教育に対する熱意の現れとも受け取ることができるといえるでしょう。親ならだれでも子どもに対して期待をかけるし、良い高校へ入ってほしいと思うのは当然です。

しかし、1人ひとりの性格が違うのと同じで、今の詰め込み教育では1人ひとりの個性を伸ばすような、ゆとりのある教育をしていくことは困難です。学歴偏重の教育が、いじめや登校拒否、塾通いなどの問題を引き起す要因になっているのではないのでしょうか。

■高校への進学率 (61年度)

入善町	97.9%
富山県	98.0%
全国	94.2%

■県内の普通科・職業科比率の推移 (公立高校のみ) 50%

45年度	普通科	職業科
55年度	普通科	職業科
62年度	普通科	職業科

■大学・短大への進学率 (61年度)

富山県	34.3%
全国	30.3%

上記のうち、国公立大学への進学率

富山県 12.3% (昨年は全国1位)

全国 5.8%

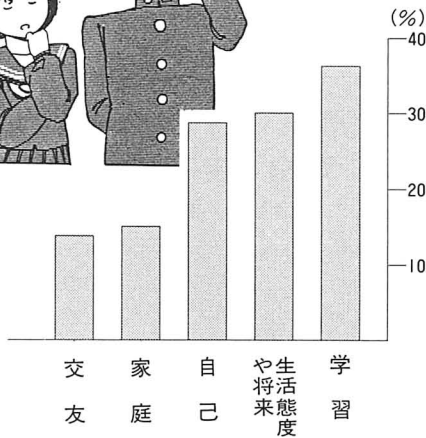
資料提供：富山県教育委員会

中学生の悩みごと意識調査

■生活態度や将来の悩み

資料提供：入善町教育センター

1. つい遊びすぎる
2. 進学に自信がない
3. ねばり強さに欠ける
4. 好きな事をする時間がない
5. 進むべき道が分からない



町内の中学生全員を対象にした無記名によるアンケート調査です。この年ごろの考え方、行動、心情等は、大人にはなかなか理解しにくく、今日のように激しくゆれ動く社会では、ことさら悩みが深く多岐にわたっています。

■自己の悩み

1. 三日坊主で熱中できない
2. そそっかしい性質である
3. 小さい事が気になる
4. 恥かしがり屋である
5. カットなりやすい性格

■学習上の悩み

1. 学校の成績がよくない
2. 発表することが苦手
3. テストが多すぎる
4. 学習に分からないことが多い
5. 宿題が多すぎる

成績が 一番の悩み

中学生が抱えている一番の悩みは「学校の成績」。学歴社会の一端を見る思いがします。「中学生の悩みごと意識調査」では、成績がよくないという項目に半分以上の生徒が反応し、1年生から学年が進むにつれて応答率が増えてきます。テストの点数により、進学する高校が必然的に決められている今の教育に深い疑問を投げかけているのではないのでしょうか。

学校の成績と進路は切っても切れない関係にあります。「なぜ高校へ行くのか」という質問を中学生にしてみると、「みんなが行くから」「就職するときに高校を卒業していないと困るから」「大学へ進むために」と答える生徒がほとんどです。

テスト漬けの 学校生活

中学生に限らず高校生も、進学するための受験勉強に追いまくられる今の教育。生き生きとした学校生活を送ってほしいと願う気持ちは、親や先生だれもが考えていることでしょう。しかし、これだけ

PTA教育無料相談 寺崎義寛さん（入善）



電話相談にも
応じます



先生が子どもの悩みを聞いてあげるのが最も良い方法ですが、学校では相談しにくい内容や、家庭教育で困っている親も多
いはず
です。

過大な受験競争の中で、果して本当に「ゆとりのある教育」が行われているのでしょうか。

「生活指導に追われ、部活動を背負っているため正規の授業をこなすのに精一杯」「授業についていくことのできない生徒をなくするために、教材や教育方法を工夫しているのですが、今のカリキュラムでは……」と話す先生。

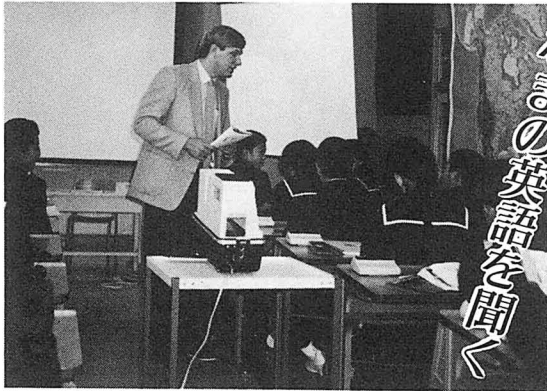
テスト漬けで、学校生活そのものが無気力となり登校を拒否したり、非行に走ったりする生徒が年々増える傾向にあります。親の期待が高すぎて悩む生徒も多いはず
です。自分の悩みを親や先生に打ち明けることができず、1人で思
い悩む姿が目に見えてくるよう
です。

学歴社会、競争社会が個性を育む教育をどこかに忘れ去ってきた
のではないのでしょうか。

《PTA教育無料相談》▼場所
：武村福祉会館2階会議室▼日
時：昼の部は月・金曜日・午前
10時から5時まで、夜の部は毎
月の第2と第4木曜日・5時半
から7時半まで▼電話相談：教
育センター ☎72-0009へ。

昭和55年から始まったこの相談室は、町PTA連絡協議会が主催し、退職された先生が中心になって学習・生活・進路・心と発言についてアドバイスしています。相談内容で最も多いのが進路。登校拒否や自閉症の相談もあります。年間50件ほどの相談がありますが、その相談はほとんど母親です。

相談に来るときは大変勇気がいると思います。電話相談にも応じていますから利用してみてください。相談は無料で、プライバシーは守られます。



▲国際交流にも一役買っています

「生の英語を生徒に聞いてもらい、自分たちの話す英語も相手に通じるんだという意識を持ってもらう」目的で、入善中学では10年前からアメリカ人による英語指導を授業に取り入れています。国際理解を深めることにもなり、県内の中学校でも引っ張りだこです。



▲パソコンも慣れれば自由自在

高度情報化社会に適応できる生徒を育成するため、小・中学校にパソコンを配置していきます。将来はパソコンによる個別学習も可能となり、生徒の学習の進み具合や能力に応じた授業を進めていくことができます。

大切な生涯教育



入善町教育委員長
山本 甚造さん (青木)

受験競争が教育を荒廃させる原因になっています。子どもたちには適・不適があるのに、「いい学校さえ出れば幸せになれる」といった考えで、過大な期待をかける親にも問題があるようです。

今の教育では、学習に対する不適応児が出てくるはずですが、行政側でも生徒の個性を伸ばしていくような対策を早急に立てていかなければならないと思います。

生涯教育の観点からも、親と子、先生が地域ぐるみで、本当の意味の「ふれあいのある教育」を目指して話し合っていくことが必要です。

みんなて育てよう

学校を地域の人たちに開放し、豊かな経験や特技を持ったボランティアなど、学校以外からの指導者を求め、今までの詰め込み教育だけの学校運営を変えていくときにきているのでは……

勤労生産活動やボランティアを取り巻く環境(自然・社会・伝統)など地域にある素材を生かした学習を取り入れ、地域の良さを見直してみようとする地域学習。実際に体を動かして、汗を流してみようと

いますか。いずれにしても、生き生きとした入善町を作るためには、教育も生き生きしていなければなりません。あなたの家庭は生き生きしていますか。

従来の学校生活は、進学するための教育だけではないはず。社会の国際化や情報化など急激な変化をふまえ、学校や地域社会の伝統文化を継承し、発展させなが

ゆとりある教育を目指し

ら、生徒が生涯にわたって学ぶという基礎づくりを固めることが大切です。

今の詰め込み教育の問題を先生や親が把握し、小学校や中学校では1人ひとりの個性を重視した教育を目指していこうという試みが始まっています。

IA活動を取り入れた体験学習など。しかし、いくら新しい試みを取り入れても、生徒にとって押し付けの教育であるなら「ゆとりのある教育」は形だけのものになってしまう。

先生から与えられたテーマではなく、自分たちが興味を持ったテーマを1人ひとりが選び研究していくといった個別学習。学校

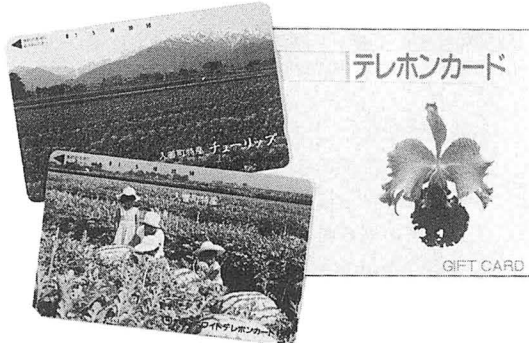
教育といった問題は何も学校教育だけとは限りません。家庭教育、社会教育、生涯教育にすべてかかわってきます。「子どもの教育は難しく……」と言う前に、自分自身でどれだけ教育に対して認識しているか考えてみることも大切だと思います。

まず自己紹介を
鈴木 東京の町田市出身で、入善へ来て10年目になります。町田市から新宿までは電車で約30分。ベットタウンとして人口が急速に増えているし、高層ビルも多くなりました。田や畑もあまり見かけなくなりましたね。

入善町の印象は
鈴木 吉原に住んでいるのですが、大変、みなさんが親切にして

そとから見たにゅうぜん

富山日本電気(株)にお勤めの鈴木昌正さん(吉原)は転勤で入善に。「多忙な毎日ですが、家族が元気で暮していることがうれしい」と話します。



← 町の特産品をPR 新就職の集い

105人が参加した「新就職者の集い」が4月1日、役場で開かれ、町民会館や運動公園などの施設見学をしました。

記念品として、町の特産物「ジャンボ西瓜」と「チューリップ」の写真入りテレフォン・カードが1人ひとりに配布され、思わぬプレゼントに参加者は大喜びでした。

→ 入善駅も気分一新 JR西日本がスタート

国鉄の分割・民営化に伴い、明治43年4月に開業した国鉄入善駅が77年間の幕を閉じ、JR西日本として再スタートしました。

入善駅では、町長が1日駅長となり「利用客に愛される鉄道になってほしい」と職員に訓辞。通勤客も列車横に描かれた「JR」のマークを物珍しそうに見ていました。



4月10日は「良い戸の日」。入善木工センターの職員2人が、1人暮らしのお年寄り宅へ出向き、部屋の戸や窓を修繕しました。

今年で2回目を迎えるこの企画。「自分で直すこともできず困っていたので、大変助かりました」とお年寄りに大好評。来年からもずっと続けていくそうです。

← 良い戸の日、ありがとう 建具修繕ボランティア

カメラ・トピックス カメラ・トピックス カメラ・トピックス

八住 幡尾田 氏名 太吉 年齢 73 世帯主 昭	お く や み お め で た	上小福上 古東入舟欄下小上野上一入欄入芦春下舟入春本舟幕 摺戸島野 善黒 善狐 善美 飯 摺 野 野 野 野 膳 善 善 日 見 区 日 村 見 木 10 部 部 部 部 見 山 野 野 野 中 野 宿 膳 山 区 崎 日 山 見 区 日 村 見 木	森松原政志 靖則	松井明弘 長男	永田安和 長女	赤川 貢 長男	山田哲明 長男	松沢 勝 二男	沢井 幸 二男	鍋谷 隆人 長女	島田 茂 二男	小林 一実 二男	永田 広 長女	大藏 康一 長女	目沢 浩一 長男	舟根 政治 二男	長田 明隆 二女	下村 隆治 二男	上田 隆彦 二男	一島 隆彦 二男	水野 和徳 長男	舟野 幸芳 長女	中野 真二 長男	真岩 元広 長女	本田 彰 長女	樽井 誠 長女	坂下 康秀 長男	保護者 続柄 佑名 介前
彩達 孝 遼 玄 佳 也 志		麻理 裕 翼 二 紀 実 竜 衣 美 惠 乃 弥 治 蓉 行 豊 春 翔 郎 平 実 太 子 梓	彩 祐 脩 一 千 慎 太	康 真 孝 真	太 子 梓 介																							

◻ヤングタウン…若者の街。若者が好んで集まる街のこと。東京では新宿・原宿・赤坂・青山・六本木、横浜の元町、大阪の梅田地下センターなど。

ふるさとの歴史

No.3

としよう 黒部川の渡渉



▲黒部川堤防決壊のため、河原化した福島地区の水田(昭和44年8月)

黒部川は四十八か瀬とも言われ、その渡渉は難渋を窮めました。

黒部川を越えたという文献で最も古いのは「源平盛衰記」で、寿永2年(1183年)木曾義仲の武将・今井兼平が四十八か瀬を渡ったとあります。ついで、「義経記」に平泉に落ちのびる義経主従が黒部四十八か瀬の渡りを越えたと記されています。

室町時代には黒部川を越えた人たちが、幾つもの記録を残しています。京都の常光院の堯恵は黒部川に2度やって来ました。初めは旧暦の7月で黒部川は減水期でした。堯恵は簡単に渡れたので、「四十八か瀬も名のみして侍り」と記しています。しかし、梅雨期にやってくると黒部川の一帯は大洪水で一面海ようになっており、次のように詠んでいます。

四十あまり 八のせながら長雨に
ひとつつみと なれる比かな

万里集九は黒部四十八処の急流を渡る漢詩を作り、人びとは共に大きな竹竿を持って渡っていると詠んでいます。それは峻険な岩場に挑む登山パーティの使うザイルをほうふつさせます。

冷泉為広らが越後に下向した時も、黒部川は増水期で一行は魚津から船路をとりました。為広の日記には黒部川は生地の手前から海に注ぎ初め、春日を過ぎた所で、「クロベ(黒部)ノ河ヲ皆スグ」と記されていて、黒部川は扇状地の一帯を幾筋にもなって流れていたことが分ります。

郷土史家・奥田純爾(吉原)

くれます。海も近いので子どもとよく散歩にいったり、釣りをしたりして自然に親しんでいます。8月に行われる吉原のえびす祭りは勇壮ですね。若者だけしか神輿を担ぐことはできないそうですが、一度でいいから参加させてほしいと思っていますよ。

—— これからの抱負は

鈴木 東京にいたときから野球が好きで、審判員になることが夢でした。入善へ来てから資格を取ったのですが、いろいろな職業の人たちと知り合えて良かったと思います。これから野球のシーズンが真つ盛りになり、忙しくなってきました。町の審判員は現在22名、たくさんのお大会があるため人手不足で困っています。野球の経験がなくとも、興味のある人なら資格を取ることができます。仲間にな

カメラ・トピックス カメラ・トピックス カメラ・トピックス

心の安らぎを求め 緑花推進会議が発足



「緑あふれるやすらぎのある町」を目指して、3月30日に役場で町民緑花推進会議が開かれました。

この会議は各地区区長会長を初め、各種団体の代表や花と緑の銀行頭取などにより構成され、花と緑に対する意識を町民に広めるために組織されました。会長には杉沢吉郎さん(目川)を選び、グリーンプランの内容や今後の推進方策を検討し、緑化を進めることとなります。詳しいことは広報にゅうぜん6月号の特集で紹介します。

緑の美しい季節です。あなたの家庭にも花と緑ありますか。

目川	芦原	吉野	上野	入善	入善	舟野	青野	上野	上野	櫛野	舟野	吉原	舟野	舟野	道原	入善	上野	墓野	小野	舟野	浦野			
77	79	86	81	54	77	77	89	85	61	57	57	70	97	89	76	73	87	60	75	78	78	80	74	59
勝吉	恵一	仙次	池田	奈良部	江崎	大島	水口	長島	田中	金田	尾山	中田	梨木	沢村	松本	元田	中沢	駒カ	滝本	木村	寺林	佐々	大井	長谷
しな	やい	ヤヨ	はな	正夫	友吉	よし	すず	いと	三郎	不二	昭三	友由	岩次	はみ	茂平	久雄	彦一	ひで	幸七	武雄	武義	孝丸	孝丸	孝丸
(4月15日受付分まで)																								

みなさんの代表です

広報モニター制度がスタート



町では今年から広報モニター制度をスタートさせます。

みなさんの町政に対する意見や要望、苦情などの声を広く聴いて行政に反映させたり、地域の行事や話題など、きめ細かい情報を収集したりして、住民参加の広報紙づくりを進めることを目的にしています。

広報モニターは5人で、1年間お手伝いしていただきます。主な役割は……

- ①地区住民の町政に対する意見や要望などを聴いて代弁する
 - ②地域内の話題を提供する
 - ③町の広報委員会に出席するといったものです。
- みなさんの代表です。顔を見かけたら気軽に話しをしてみてください。どんな小さな意見でも町を活性化させることにつながります。

「こんなことをしてほしい」

「広報にゆうぜんに出てみたい」

「町の今、どんな事業をしているの」

「あの人の趣味は変わっている」

「みんながグループがいいます」

渡辺 誠一さん
 自営・入膳
 ☎72-0528

島 ユカリさん
 会社員・荒又
 ☎72-4075

松原 康子さん
 主婦・青木
 ☎72-0555

舟根 政信さん
 農業・小摺戸
 ☎78-0027

西尾 光生さん
 教員・舟見
 ☎78-1085

お知らせ

町職員の仕事異動

役場の人事異動(係長以上)の内容をお知らせします。

- 課長
 - 老人福祉センター所長・後藤正義
- 主幹
 - 福祉会館館長・新田寿夫
 - 農政課・尾崎嘉六
 - 福祉課・吉田巖
- 課長代理
 - 福祉課・上田典博
 - 総務課・鬼原征彦
 - 建設課・島瀬武義
 - 環境保健課・林栄佐雄
 - 議会事務局・上田卓治
- 係長
 - 福祉会館事務局長・寺西英明
 - 社会教育課・扇原政男
 - 大木宏二
 - 企画財政課・飛田攻
 - 健康センター・大角美恵子
 - 総務課・中塚忠光
- 主査
 - 学校教育課・西川正雄
 - 住民課・泉征幸
 - 税務課・柴垣勝昭
 - 環境保健課・島先光雄
 - 住民課・西島教子
- 保育所長
 - 西部保育所・永原笑子
 - 南部保育所・上鳴笑子
 - 青木保育所・裏田庸子
 - 櫛山保育所・島田和子
 - 芦崎保育所・小沢栄子
- 新規採用者
 - 社会教育課・清田和憲
 - 住民課・上田京子
 - 税務課・鬼原まゆみ
- 退職者
 - 老人福祉センター所長・福沢浩
 - 図書館長・米沢繁男
 - 福祉会館・上原武男
 - 施設管理事務所・林捨次
 - 青木保育所・高田ミユキ

善意の窓

あたたかいご芳志に感謝いたします。
入善町善意銀行（敬称略）

◆社会福祉事業資金 (2月13日～4月13日)

舟見	西尾 俊文	50,000	亡父弘の供養として
青木	広川 善一	20,000	亡母つやの供養として
吉原	船平 仰示	300,000	亡父源蔵の供養として
入膳	匿名	20,000	(2月～3月分)
糸魚川市	小池 尚	10,000	
板屋	宇奈月清掃 (代)南保賢正	50,000	
入膳	匿名	2,500	老人福祉連絡員手当
福島	福沢 義夫	70,000	亡母つたの供養として
	飯野婦人会 会長嶋田芳子	31,273	チャリティ募金を
芦崎	西尾 実	100,000	亡父三郎の供養として
栢山	鍋谷 修	50,000	亡祖父辰良の供養として

◆社会福祉事業基金

小摺戸	寺林 武雄	300,000	亡父幸作の供養として
-----	-------	---------	------------

◆舟見寿楽苑

野中	野中福寿会	24,624	1円募金として
舟見	沢井 洋一	50,000	亡母みきの供養として
"	梨木 正秀	10,000	
舟見	匿名	100,000	
飯野	善称寺 仏教婦人会	20,000	
舟見	西尾 俊文	50,000	

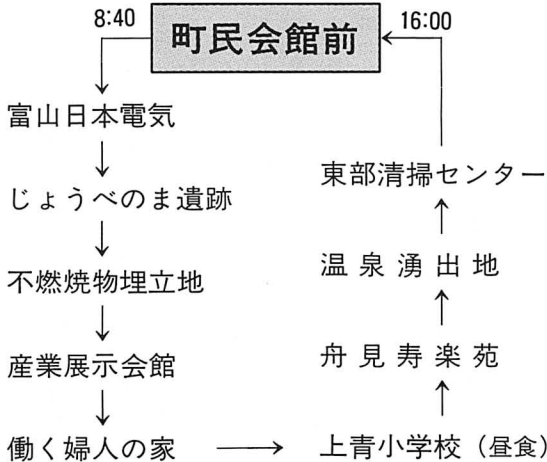
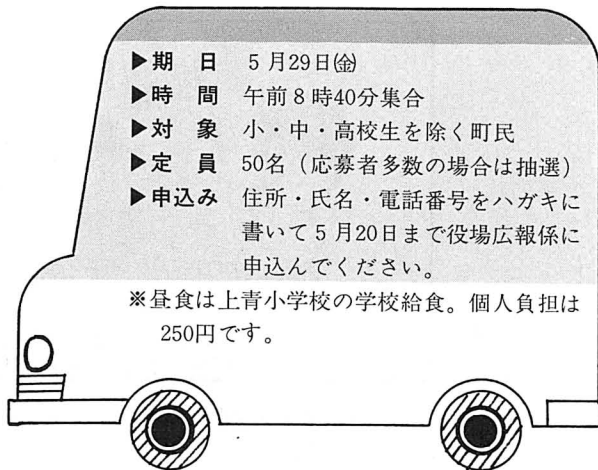
◆物品の部

入膳	連合青年団	55,834枚	使用済切手
	舟見寿楽苑	1,946枚	"
	入善西中学校 2年5組一同	1,367枚	"
	丸山 秀行	1,300枚	"
	西部保育所 母の会	810枚	"
飯野	善称寺 仏教婦人会	60枚	雑巾

学校給食、食べてみませんか

5月29日に町政バス発車

町では下記の日程で町政バスを運行し、年ごとに変わりの姿をジックリ見ていただきたいと思えます。どうぞ気軽にお申込みください。



お知らせ



うらやましいね、
親子テニス



◆親子テニス教室
 ▼日時：5月11日(月)～16日(土)、午後6時30分～9時30分
 ▼場所：運動公園テニスコート
 ▼受講料：大人2000円、小人1000円
 ▼対象者：これから初めたい人から愛好者まで(大人、子どもだけでも可)
 ▼定員：40人
 ▼申込み：5月6日まで社会体育係 ☎72-1100 内線613へ

新緑の空気を胸一杯



◆ふるさと山歩き
 ▼日時：5月24日(日)午前8時～午後4時
 ▼場所：朝日町ふるさと歩道(役場前マイクログラスが出来ます)
 ▼対象：町民ならどなたでも
 ▼定員：40人(子どもは親同伴)
 ▼参加料：500円
 ▼申込み：5月8日まで社会体育係へ

思いっきり

スイングを



◆町民ゴルフ大会
 ▼日時：5月31日(日)午前6時30分
 ▼場所：魚津カントリークラブ
 ▼対象：町民ならだれでも
 ▼定員：140名
 ▼参加費：2000円(グリーン・フィは個人負担)
 ▼申込み：5月20日まで社会体育係 ☎72-1100 5226へ

私たちの広場

「元気いっぱい、風いっぱい」

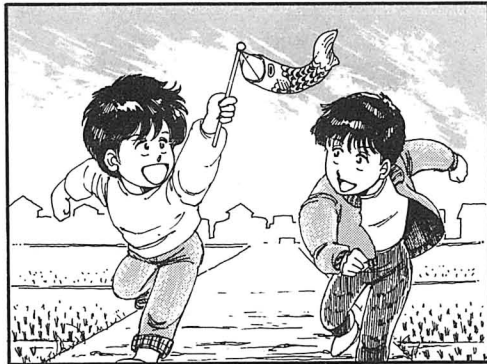


イラスト
泉 裕子さん
(上野・21歳)

ご意見などを
お寄せください

この広場は—

●ご意見 ●イラストやマンガ ●グループの紹介 ●私の趣味……などに利用したいと考えます。

紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所・氏名を明記してください。

広報担当係 ☎72-1100
内線 203

「ゲートボールをやってきて良かったと思います」と日焼けした顔をほころばす黒部さん。日本一のスポーツ県を目指す富山県。スポーツ人口の増大と地域スポーツの育成を図るため、県が昨年から実施した「スポーツ奨励賞」に町から36人が選ばれました。その中の最高齢者が黒部さんです。



黒部 宇之助さん
(春日・84歳)

ほのぼのの賞を受賞



▲スティックさばきもあざやか

表彰される「ほのぼのの賞」を受賞されました。「最初のころは素人ばかりでルールも分からず、見様見まねで覚ええました。運動量も結構あるし、世間話に花を咲かせることもできるので高齢者には持って来いのスポーツです。全国的なブームになっていますね」と笑う黒部さん。「横山小学校のグラウンドにゲートボール場を作ってもらうため、役場へ何度も足を運びました。みんなの意見を代表していくため辛いこともありました。」

「たくさんの人たちと試合を通して顔見知りになれたのが一番の収穫です。勝ち負けを別に、楽しんでながらゲートボールをすることが大切でしょう。町で開発したウォークベースポーツも普及してきて、楽しみです。」と目を輝かせます。

買物上手は注文上手

サッシのAmi戸は 

☎ 72-2123
72-0064 板谷建産(株)へ

総合美容

 **ます子美容室**

入善町入膳5446 TEL72-2392・2164

御予約も承っております。

グループ登場

メルヘンの世界に誘う

入善高校美術部

「おとぎの国へ来たみたい」と思わず叫びそうになるほどすてきな壁画を描いた入善高校美術部鳥先典子部長)のみなさん。

入善高校横の国道8号線の地下道にこの壁画があります。入善高校の生徒はもちろん、小学生や買い物へ行く主婦も利用する地下道が建設されて10年。管理している建設省黒部国道維持出張所が昨年の暮れ、壁の塗装工事をした際に



▲大作を仕上げてもっと一息つくみなさん。

「せっかくな壁を塗り替えるなら、地下道のイメージアップを図り、みんなに喜んでもらえるようにしてみたら」と、入善高校の美術部に壁画の製作を依頼。

美術部員は、昨年10月から下絵の準備を始め、春休みを利用して縦2.2m、横25mの大作を仕上げました。「保育所や小学生がよく通るのでメルヘンの世界へ誘うような画柄にしてみました」と鳥先部長。中世ヨーロッパの風景に人物や動物などを配しながら、色鮮やかな色彩を使って物語風にまとめたのが大きな特長です。

「こんなに大きな絵は初めてなので戸惑いました」「雨が降るとペンキが乾きにくく、晴れた日しか製作できなかったので思ったより時間がかかりました」と苦笑いする部員のみなさん。大きなキャンパスを自由に使い、楽しみなながら製作したようです。

顧問の谷田隆司先生は「将来は地下道全体を壁画にして、みなさんに親しんでもらえれば」と笑いながら話します。町に新しい名所がまた1つ増えました。

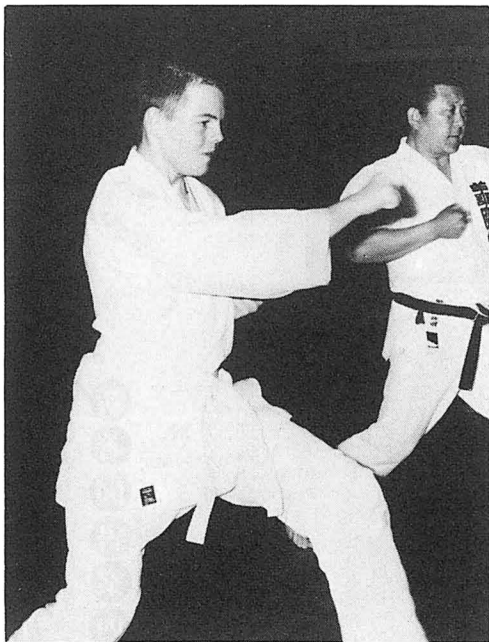
黒帯が目標

「武道は肉体だけでなく、精神を鍛えるのに最適だし、自分に合ったスポーツです」と澄んだ目で話すトーベン君。

泊高校の交換留学生として3月にデンマークから朝日町へ。道用勇さん宅(朝日町上道下)に1年間ホームステイする予定です。トーベン君は、中学生のころから日本の武道に興味を持ち始め、空手を約1年間習っていたとのこと。



アルストルプ・トーベンさん (デンマーク出身・17歳)



▲気合いの方も迫力十分(左がトーベン君)

4月から警察署隣りの錬成館に来て、週3回、空手の指導を受けています。

「ヨーロッパでも空手や柔道を習う人が多くなっています。本場の日本でぜひ習ってみたくたんです。黒帯を目標にして、練習していきたいと思います」と生き生きとした表情のトーベン君。

指導に当たる町空手道錬成会の師範・佐田茂さんは「一年間しか教えることはできないけれど、素直な性格で伸びると思います。空手の精神を理解して帰国してほしいです」と話します。

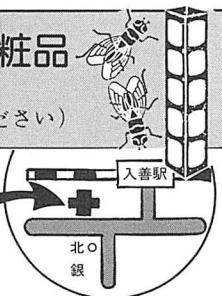
日本語が難しいこと、お風呂が熱いことがトーベン君の目下の悩み。「授業では体育が好きです。寿司とスキヤキが好物で、お米がとってもおいしい。日本へ来てから5ヶ月も太りました」と茶目っ気たっぷり話します。

くすり・カネボウ化粧品

バボナ殺虫プレートのシーズンです。(印鑑持参ください)

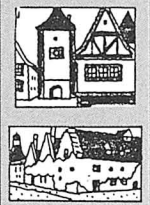
米沢薬局

入善町中町北銀前
TEL 72-0005



旅の一口メモ ロマンチック街道(西ドイツ)

フランクフルトの南東約100kmの古都ビュルツブルクからアルプスの麓フェッセンまでの約250kmの街道で、牧歌的な風景や古い城、古い街並みを今も多く残しています。特にその中心地のローテルブルグには14世紀の市庁舎、その正面には將軍とジョッキを持った老市長の人形が現れるマイスタートルクの仕掛け時計、「最後の晩餐」のある聖ヤコブ教会、市の中心マルクト広場、城公園などはぜひ訪れてみたい場所です。



NT ニュージャパントラベル ☎74-0151

今月の さわやかさん

No.41



山崎 孝子さん
トップレディー勤務
(入善9区・23歳)

糸魚川市出身で、トップレディーに勤めて2年半になります。高校のときから美容師にあこがれていたんです。おしゃべりが好きで、今の仕事が自分に一番合っていると思います。

でも、苦労話もあるんです。シャンプーなどでの手荒れを防ぐため、クリームを塗り手袋を付けて寝たこともありました。お客さんに合ったヘアスタイルを決めるのが私たちの仕事。これからも講習会などにどんどん参加して、技術を磨いていきたいですね。将来、自分の店を持つことが夢なんです。

夕食後に推理小説を読むのが楽しみです。1日のうちで一番気が休まる時間帯ですね。赤川次郎の大ファンで、彼の作品はほとんど読みました。エッセーもよく読みます。佐藤愛子の「女の長風呂」は何度も読み返しました。

男らしくて思いやりがあり、子どもみたいな無邪気な人が理想の男性です。

図書館がオープンして一年がたちました。図書館がどのくらい利用されているかは、貸出し冊数に一番良く現れています。昨年度は町民1人当たり2・6冊と、全国平均の1・7冊をはるかに上回っています(昨年に比べ80%アップ)。登録率も全町民の16・1%と、全国平均の9・8%をグンと引き離しています。

ところで、「図書館にはまだ行ったことがない」とか、「行ったけれど本は貸りたことがない」という人も、まだたくさんいることと思います。貸出しは、もちろん無料。1人2週間何冊でも貸出しています。手続きはカウンターにある貸出し申込書に、住所・名前等を書くだけです。印鑑はいりません。

また、図書館では本の予約サービスもしています。あなたの求めている本がない場合は、隣の町の図書館や県立図書館から借りたり、新しく購入したりして、できるだけ早くお手元に届くようにしています。館内の図書資料は一枚30円でコピーサービスもしています。このような貸出しの他に、音楽鑑賞などもできます。



感想画展(4/27〜5/10)
※子ども読書週間にちなんで感想画展を開きます。保育所園児の、のびのびとした作品が一杯。ぜひ見に来てください。

- ライシャワーの日本史 謝世 輝
ふりむけば年商三千億 佐川 清
21世紀世界はこうなる 謝世 輝
ライシャワーの日本史 謝世 輝
- ライシャワー・エドウィン・O
堀の中のプレイボール 安部 謙二
ハラスのいた日々 中野 孝次
花衣ぬぐやまつわる… 田辺 聖子
鈴の鳴る道 星野 富弘
あい・らぶ・湯 うらたひろし
都の風 重森 孝子
冬眠の森 倉本 聡
- ＜小説＞
シルバー族海を渡る 加藤 仁
カデイスの赤い星 逢坂 剛
女学生 赤川 次郎
夢の木坂分岐点 筒井 康隆
夜と陽炎 開高 健

あなたと図書館
みんなの書齋
貸出しは無料です
☎72-1100 内622

これからは目にもまばゆい新緑の季節。町民会館の広場も花や緑で一杯になります。散歩がてら、あるいはピクニックのついでに図書館にお寄りください。
開館時間は平日も、日曜・祝日も午前9時から午後5時までです。

新着図書案内

今月の人口	
人口	30,099(+12)
男	14,416(+5)
女	15,683(+7)
世帯数	7,749(-2)
()内は前月比	
3月末日現在住民登録	

編集室

▼今月の特集は「学校教育を考える」。中学生や高校生、親、先生などたくさんの人たちと取材を通して知り合うことができました。

▼「最近の子どもたちは、みんな画一化していて、個性がない」と話す大人。「親も先生も成績の結果だけでしか自分のことを判断してくれない」と中学生。今の教育制度が抱える問題をずばり言い当てていると思います。

▼1人ひとりの個性を伸ばすのではなく、生徒全員を同じ枠の中に閉じ込めて、画一化した教育を受けさせる教育方法。決まった仕事は無難にこなすけれども、新しい物事に取り組みとときの企画性に乏しいという日本人の特徴も、今の教育制度に原因があるのでしょうか。

▼小学校の入学式で澄んだ瞳を輝かせる一年生を見ました。「これからどのような教育を受けて大きくなるのかな」と一抹の不安と大きな期待が脳裏をかすめました。